

76 医療施設数

1年以上休止中の病院は含まない。

各年10月1日現在

年次	医療施設							
	総数		病院		一般診療所		歯科診療所	
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数		
平成12年	1,143	13,740	45	13,182	663	558	435	
13年	1,137	13,632	45	13,103	663	529	429	
14年	1,148	13,496	45	13,043	673	453	430	
15年	1,165	13,195	45	12,808	691	387	429	
16年	1,181	13,175	45	12,803	701	372	435	
堺支所	331	3,727	14	3,607	201	120	116	
中支所	126	2,915	8	2,876	68	39	50	
東支所	116	233	2	204	65	29	49	
西支所	207	1,405	7	1,362	127	43	73	
南支所	186	1,833	4	1,773	113	60	69	
北支所	215	3,062	10	2,981	127	81	78	

資料：健康福祉局健康部健康企画課

78 病院の概況

病院数、医療従事者数、病床数は各年10月1日現在。なお、医療従事者数は非常勤を常勤換算した数値である。

年次	病院数	医療従事者数						在 総数
		医師	歯科医師	薬剤師	助産師	看護師	准看護師	
平成12年	45	946.9	22.2	311	108	3,469	1,867	3,982,740
13年	45	951.2	21.9	295	105	3,541	1,846	4,182,889
14年	45	961.9	21.5	255.1	112.9	3,491.0	1,618.2	4,164,044
15年	45	999.5	26.2	256.3	109.4	3,621.7	1,581.4	4,138,676
16年	45	1,028.3	21.4	222.0	110.4	3,680.9	1,500.4	4,125,685

資料：健康福祉局健康部健康企画課

79 市立堺病院の診療科目別患者数

病床数及び病床利用率は感染症病棟を除く数値で病床数は年度末現在、病床利用率は（年度間延患者数）÷（病床数×入院診療日数）で算出した数値である。女性外来は平成16年度から開設した。

年度	延患者								
	延総数	内科	神経内科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科
平成12年度	567,860	149,645	18,616	59,137	51,161	55,477	13,111	77,663	30,110
入院	158,456	53,184	3,983	14,493	24,532	13,069	6,564	7,971	8,676
外来	409,404	96,461	14,633	44,644	26,629	42,408	6,547	69,692	21,434
13年度	547,281	146,138	19,619	55,655	52,038	48,590	13,969	71,736	30,579
入院	158,417	54,593	5,279	14,584	24,111	12,250	6,011	6,978	8,967
外来	388,864	91,545	14,340	41,071	27,927	36,340	7,958	64,758	21,612
14年度	472,334	139,077	17,508	52,028	47,667	41,798	14,043	32,400	28,840
入院	152,063	56,411	5,683	13,936	21,391	11,413	6,080	3,390	9,743
外来	320,271	82,666	11,825	38,092	26,276	30,385	7,963	29,010	19,097
15年度	451,914	139,289	15,182	48,888	49,165	37,323	14,440	23,226	25,600
入院	152,420	59,438	5,546	13,079	22,097	10,648	6,934	2,819	8,622
外来	299,494	79,851	9,636	35,809	27,068	26,675	7,506	20,407	16,978
16年度	451,698	142,396	14,826	41,735	54,236	35,512	16,797	21,388	25,545
入院	158,236	60,529	5,062	10,500	24,881	11,786	9,186	2,889	9,212
外来	293,462	81,867	9,764	31,235	29,355	23,726	7,611	18,499	16,333

資料：堺病院事務局総務課

77 医療従事者数

就業地による数値である。

各年12月31日現在

年次	医療従事者							
	医師		歯科医師		薬剤師		看護師・准看護師	
	実数	人口10万人当たり	実数	人口10万人当たり	実数	人口10万人当たり	実数	人口10万人当たり
平成8年	1,320	164.8	444	55.4	982	122.6	5,555	693.7
10年	1,342	168.4	473	59.3	1,027	128.9	6,123	768.3
12年	1,437	181.4	471	59.5	1,050	132.6	5,383	679.6
14年	1,448	182.6	487	61.4	1,095	138.1	6,815	859.5
16年	1,508	189.9	475	59.8	1,152	145.1	6,680	841.2

資料：健康福祉局健康部健康企画課

1日平均	院患者延数				新規入院患者年間延数	外来患者延数	病床数	病床利用率(%)	平均在院日数	年次
	結核	感染症	精神	その他						
10,924	86,828	16	942,761	3,139,585	78,622	4,012,250	13,182	86.5	50.6	12
11,459	84,484	11	945,515	3,152,879	80,191	3,890,513	13,103	87.5	52.4	13
11,408	88,772	32	930,717	3,144,523	81,871	3,651,566	13,043	87.4	50.8	14
11,339	90,005	—	920,706	3,127,965	84,235	3,385,115	12,808	88.1	49.1	15
11,272	79,399	15	918,666	3,127,605	84,221	3,251,832	12,803	89.1	49.0	16

産婦人科	数							1日平均患者数(感染症を除く)	病床数(感染症を除く)	病床利用率(%) (感染症を除く)	平均在院日数(感染症を除く)	年度
	眼科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	放射線科	麻酔科	感染症病棟	女性外来					
39,929	33,092	25,052	8,260	3,441	3,146	20	—	—	—	—	—	12
14,482	7,404	3,961	104	—	13	20	—	434.1	480	90.4	18.5	入院
25,447	25,688	21,091	8,156	3,441	3,133	—	—	1,671.0	—	—	—	外来
37,935	34,112	23,027	7,583	3,153	3,116	31	—	—	—	—	—	13
13,036	7,609	4,422	546	—	—	31	—	433.9	480	90.4	18.3	入院
24,899	26,503	18,605	7,037	3,153	3,116	—	—	1,593.7	—	—	—	外来
31,499	32,168	21,256	7,604	2,739	3,694	13	—	—	—	—	—	14
11,182	7,313	4,365	1,143	—	—	13	—	416.6	480	86.8	15.5	入院
20,317	24,855	16,891	6,461	2,739	3,694	—	—	1,307.2	—	—	—	外来
31,696	30,257	21,147	8,106	3,949	3,643	3	—	—	—	—	—	15
10,645	7,340	4,107	1,142	—	—	3	—	416.4	480	86.8	13.9	入院
21,051	22,917	17,040	6,964	3,949	3,643	—	—	1,212.5	—	—	—	外来
34,434	28,574	20,323	8,523	3,953	3,225	13	218	—	—	—	—	16
12,460	6,541	3,994	1,183	—	—	13	—	433.5	480	90.3	14.5	入院
21,974	22,033	16,329	7,340	3,953	3,225	—	218	1,207.7	—	—	—	外来

80 保健所等の活動状況

美原保健センターは平成17年2月、3月のみの数値である。

80-1 生活習慣病予防

年 度	健 康 帳 手 交 付 数	健 康	健 康	基本健	胃がん	子宮が	肺がん	乳がん	大腸が	機 能	訪問	失語症
		教 育	相 談	康診査	検 診	ん検診	検 診	検 診	ん検診	訓 練	指 導	リハビリ
		受 講	被指導	受 診	受 診	受 診	受 診	受 診	受 診	被指導	延 人員	被指導
		者 数	延人員	者 数	者 数	者 数	者 数	者 数	者 数	延人員	人員	延人員
平成 14 年度	17,364	26,543	18,339	52,610	8,838	24,632	7,146	15,984	20,039	13,132	3,716	327
15 年度	14,390	25,020	20,592	58,237	9,004	25,799	5,830	16,469	20,113	12,574	2,864	397
16 年度	14,926	26,565	22,538	61,832	8,699	24,740	6,345	14,672	21,563	9,998	2,251	419
保険年金管理課	5,952	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
健康増進課	1	214	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
堺保健センター	997	2,130	1,817	6,838	799	2,913	850	1,655	2,279	856	288	22
ちぬが丘保健センター	420	1,933	6,426	3,742	491	1,265	590	742	1,605	2,742	472	14
中保健センター	1,430	5,231	1,304	9,495	1,439	3,596	731	1,973	2,321	1,188	466	69
東保健センター	1,087	3,542	2,816	7,300	1,280	2,458	813	1,439	2,667	519	397	39
西保健センター	1,359	3,688	3,502	11,055	1,273	4,299	998	2,836	4,843	1,121	225	88
南保健センター	1,766	2,970	3,767	12,650	1,725	5,485	1,282	3,123	4,491	3,084	221	83
北保健センター	1,778	6,517	2,317	10,752	1,692	4,616	1,081	2,784	3,357	315	163	104
美原保健センター	136	340	589	-	-	108	-	120	-	173	19	-

資料：健康福祉局健康部健康増進課

80-2 結核予防

結核登録患者数は年末現在の数値である。また、結核予防法改正に伴い平成15年度より児童・生徒に対する定期の予防接種が行われなくなったため、ツベルクリン及びB.C.G.の児童・生徒の数は計上していない。

年 度	ツベルクリン被注射者数		B. C. G. 接種者数		市民検診 直接撮影数	結核登録 患者数	新登録 患者数
	乳 幼 児	児 童 ・ 生 徒	乳 幼 児	児 童 ・ 生 徒			
平成 12 年度	8,242	18,351	8,004	3,426	8,474	1,119	448
13 年度	8,098	18,366	7,889	3,441	8,529	1,073	398
14 年度	7,940	15,942	7,747	1,474	8,244	975	367
15 年度	7,847	...	7,682	...	6,380	867	319
16 年度	7,948	...	7,788	...	6,883	738	307
堺保健センター	868	...	853	...	880	109	63
ちぬが丘保健センター	365	...	350	...	643	45	13
中保健センター	1,264	...	1,256	...	824	99	40
東保健センター	736	...	712	...	872	85	32
西保健センター	1,429	...	1,391	...	1,073	132	58
南保健センター	1,392	...	1,381	...	1,404	115	47
北保健センター	1,842	...	1,793	...	1,187	153	54
美原保健センター	52	...	52	...	-	-	-

資料：健康福祉局健康部保健所医療対策課

80-3 母子保健

年 度	妊婦健康相談	新生児訪問指	4 か 月 児	1 歳 6 か 月 児	3 歳 児
	被指導延人員	導（訪問延数）	健康診査受診者数	健康診査受診者数	健康診査受診者数
平成 12 年度	2,334	1,449	7,865	7,516	6,610
13 年度	2,748	1,535	7,902	7,625	6,783
14 年度	2,366	1,541	7,767	7,577	6,857
15 年度	2,625	1,156	7,767	7,541	6,943
16 年度	3,040	1,214	7,578	7,327	6,938
堺保健センター	75	143	832	773	756
ちぬが丘保健センター	140	43	349	320	294
中保健センター	817	143	1,197	1,166	1,184
東保健センター	435	139	696	695	656
西保健センター	114	198	1,351	1,312	1,215
南保健センター	333	158	1,339	1,308	1,241
北保健センター	1,082	381	1,757	1,682	1,540
美原保健センター	44	9	57	71	52

資料：健康福祉局健康部健康増進課

80-4 栄養指導、歯科検診、精神保健

栄養指導は栄養改善事業の他に母子保健、成人保健関係事業を含む。歯の健康相談・健康展（毎年6・11月実施）は参加者延べ数である。精神保健中のちぬが丘保健センター分は堺保健センターに含む。

年 度	栄 養 指 導		歯 科 検 診			精 神 保 健	
	集団指導	個人指導	1歳6か月児	3歳児	歯の健康相談・健康展	相談数	訪問指導
平成 12 年度	18,956	3,510	7,501	6,579	1,443	16,414	3,128
13 年度	20,145	3,230	7,618	6,715	1,658	16,422	3,681
14 年度	22,887	2,615	7,555	6,843	1,655	18,141	3,436
15 年度	22,822	3,191	7,534	6,923	2,662	19,454	4,071
16 年度	22,764	3,400	7,325	6,913	2,563	21,940	4,244
健康増進課	934	401	-	-	2,563	-	-
堺保健センター	3,012	298	773	756	-	4,257	774
ちぬが丘保健センター	566	103	317	285	-	-	-
中保健センター	2,934	435	1,164	1,179	-	2,217	656
東保健センター	2,193	215	696	653	-	3,587	656
西保健センター	3,556	878	1,313	1,211	-	3,408	514
南保健センター	6,314	300	1,309	1,237	-	3,943	679
北保健センター	3,099	717	1,682	1,540	-	4,396	931
美原保健センター	156	53	71	52	-	132	34

資料：健康福祉局健康部健康増進課

80-5 予 防 接 種

予防接種法にもとづき、定期予防接種保健センターや指定医療機関で実施している。()内はDT二種混合による接種数で内数である。風しんの経過措置対象者については、昭和54年4月2日から昭和63年10月1日までに生まれた者が対象で、平成15年9月30日までの経過措置である。指定医療機関実施分(「急性灰白髄炎(ポリオ)」以外)のちぬが丘保健センター分は堺保健センターを含む。

年 度	急性灰白髄炎(ポリオ)	D P T 三 種 混 合		D T 二 種 混 合 2 期	麻 し ん
	生後3～90月未満	生後3～90月未満		11～13歳未満	生後12～90月未満
平成14年度	14,967	30,084	(55)	3,426	8,046
15年度	14,787	29,496	(24)	3,522	7,928
16年度	14,652	29,710	(26)	3,515	7,535
堺保健センター	1,554	4,636	(6)	562	1,179
ちぬが丘保健センター	571				
中保健センター	2,560	4,760	(2)	667	1,197
東保健センター	1,340	2,763	(3)	384	675
西保健センター	2,187	5,160	(9)	587	1,300
南保健センター	2,750	5,336	(5)	724	1,352
北保健センター	3,690	6,808	(1)	591	1,775
美原保健センター	—	247	(—)	—	57

年 度	風 し ん		日 本 脳 炎		
	生後12～90月未満	経過措置対象者	3歳～90月未満	9～13歳未満	14～16歳未満
平成14年度	7,734	339	19,617	3,775	2,080
15年度	7,557	746	19,693	3,695	2,064
16年度	9,091	...	19,939	4,180	2,279
堺保健センター	1,381	...	3,112	651	334
ちぬが丘保健センター					
中保健センター	1,471	...	3,214	737	419
東保健センター	886	...	1,865	451	271
西保健センター	1,670	...	3,589	699	326
南保健センター	1,553	...	3,748	883	535
北保健センター	2,065	...	4,402	759	394
美原保健センター	65	...	9	—	—

資料：健康福祉局健康部保健所医療対策課

81 健康増進福祉センター活動状況

81-1 ちぬが丘診療所診療科目別患者数

年 度	延 総 数	延 患 者 数					
		内 科	小 児 科	整 形 外 科	耳 鼻 咽 喉 科	眼 科	歯 科
平成12年度	36,897	10,980	4,416	10,257	3,971	3,981	3,292
13年度	34,565	10,482	3,598	9,313	3,507	3,973	3,692
14年度	36,913	11,534	4,016	10,031	3,556	3,975	3,801
15年度	35,072	11,652	4,087	8,444	3,544	3,914	3,431
16年度	33,210	11,564	3,717	6,737	4,087	4,000	3,105

資料：健康福祉局健康部ちぬが丘診療所

81-2 障害者福祉センター利用状況

年 度	延 総 数	更生相談取扱件数	施設利用者数	見学者数
平成12年度	10,242	955	9,280	7
13年度	9,812	860	8,952	—
14年度	10,625	1,057	9,509	59
15年度	10,128	913	9,173	42
16年度	10,401	142	10,195	64

資料：健康福祉局福祉推進部障害福祉課

82 急病診療センター診療状況

本表は急病診療センター（財団法人堺市救急医療事業団により運営）、堺市口腔保健センター及び狭山・美原医療保健センター（一部事務組合）における診療状況である。狭山・美原医療保健センターについては平成17年2月及び3月の数値のみ記載している。延診療回数は、昼・前準夜・準夜帯の総回数であり、内科は15歳以上、小児科は15歳未満の受診者数である。

また、眼科・耳鼻咽喉科は年末・年始のみ診療している。

年 度	延診療回数	受 診 者 数					
		総 数	内 科	小 児 科	眼 科	耳鼻咽喉科	歯 科
平成12年度	383	13,027	3,028	6,979	245	363	2,412
13年度	546	22,051	3,676	15,201	292	422	2,460
14年度	761	36,035	5,174	27,709	316	579	2,257
15年度	753	33,015	4,050	26,440	234	410	1,881
16年度	767	34,204	4,565	27,201	210	340	1,888
宿院急病診療センター	73	5,127	1,090	3,487	210	340	—
泉北急病診療センター	560	26,657	3,290	23,367	—	—	—
口腔保健センター	124	1,888	—	—	—	—	1,888
狭山・美原医療保健センター 内科小児科休日・急病診療所	10	532	185	347	—	—	—

資料：健康福祉局健康部保健所医療対策課

83 感染症発生状況

本表は感染症発生動向調査の数値を表章したものである。平成15年11月5日の「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律」の施行により、平成15年次の数値は新分類での発生数を表章したものである。

83-1 二類・三類感染症患者（無症状者を含む）の発生数

年 次	総 数	細菌性赤痢	コレラ	ジフテリア	腸チフス	パラチフス	急性灰白髄炎	腸管出血性大腸菌感染症
平成12年	22	4	—	—	—	—	—	18
13年	25	4	—	—	1	—	—	20
14年	38	4	—	—	2	—	—	32
15年	13	2	—	—	—	—	—	11
16年	44	7	—	—	—	2	—	35

資料：健康福祉局健康部保健所医療対策課

83-2 四類・五類感染症患者の発生数

本表は、平成15年11月5日の「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律」の施行により、新分類での発生数を表章したものである。

年次	総数	オウム病	つつが虫病	マラリア	高病原性鳥インフルエンザ	レジオネラ症
平成12年	19	—	—	1	—	—
13年	6	2	—	—	—	—
14年	28	—	—	1	—	2
15年	25	1	1	1	—	1
16年	12	—	—	—	—	—

資料：健康福祉局健康部保健所医療対策課

84 環境衛生関係及び薬務関係施設数

環境衛生関係施設の（ ）内は環境衛生監視員が、薬務関係施設の（ ）内は薬務監視員が、それぞれ1年間に行った監視数である。

年度	環境衛生								
	公衆浴場	旅館業	興行場	理容所	美容所	クリーニング所 (取次も含む)	特定建築物	簡易専用 水道	専用 水道
平成12年度	88	97	18	692	919	918	138	1,031	43
13年度	84	96	20	693	919	929	140	1,074	43
14年度	85	91	19	686	933	878	141	1,093	52
15年度	84	89	16	680	944	852	148	1,105	54
16年度	80 (274)	89 (105)	15 (15)	698 (272)	957 (335)	820 (275)	152 (56)	1,144 (60)	54 (97)

資料：健康福祉局健康部保健所環境衛生課

85 食品衛生関係施設数

()内は食品衛生監視員が1年間に行なった監視数である。

年度	許可を要する施設								
	総数	飲食店 営業	菓子 製造業	魚介類 販売業	喫茶店 営業	アイスクリーム 類製造業	乳類 販売業	食肉 販売業	豆腐 製造業
平成12年度	13,671	8,625	477	639	1,597	122	1,179	704	81
13年度	14,162	8,922	477	634	1,747	118	1,227	710	79
14年度	13,538	8,483	472	602	1,688	121	1,186	664	75
15年度	13,593	8,443	491	601	1,746	125	1,206	657	74
16年度	13,866 (13,139)	8,322 (7,305)	526 (916)	613 (1,185)	1,992 (578)	130 (171)	1,279 (958)	665 (1,247)	69 (118)

資料：健康福祉局健康部保健所食品衛生課

梅 毒	ア メ ー バ 赤 痢	髄 膜 炎 菌 性 髄 膜 炎	ク ロ イ ツ フ ェ ル ト ・ ヤ コ ブ 病	急 性 ウ イ ル ス 肝 炎	破 傷 風	そ の 他
4	3	—	1	7	1	2
—	2	—	2	—	—	—
3	8	—	1	11	—	2
6	5	1	—	1	1	7
1	4	—	1	3	—	3

関 係 施 設							薬 務 関 係 施 設			年 度
浄 化 槽	死 亡 獣 畜 取 扱 場	動 物 飼 養 施 設	プ ー ル	墓 地	火 葬 場	納 骨 堂	医 薬 品 一 般 販 売 業	医 薬 品 特 例 販 売 業	毒 物 劇 物 販 売 業	
46,914	1	45	30	54	12	12	77	30	399	12
44,713	1	42	30	54	12	13	75	29	405	13
41,629	1	35	30	54	11	14	66	35	399	14
37,250	1	34	31	161	11	14	65	33	386	15
35,590	1	46	31	185	15	16	64	33	412	16
(224)	(1)	(41)	(57)	(92)	(8)	(-)	(90)	(26)	(236)	

各年度末現在

設			許 可 を 要 し な い 施 設								年 度
めん類 製造業	氷 雪 販売業	その他	総 数	給食施設	食 品 製造業	野菜果実 販売業	そう菜 販売業	菓 子 販売業	食 品 販売業	その他	
31	21	195	5,960	399	361	929	381	1,450	2,007	433	12
31	21	196	5,961	400	361	929	381	1,450	2,007	433	13
30	20	197	5,961	400	361	929	381	1,450	2,007	433	14
30	21	199	5,961	400	361	929	381	1,450	2,007	433	15
30	19	221	6,173	407	368	969	396	1,508	2,087	438	16
(87)	(18)	(556)	(7,226)	(632)	(183)	(1,058)	(1,256)	(1,252)	(1,484)	(1,361)	

86 食中毒発生状況

本表は市内発生に係る食中毒患者数を表章したものである。平成9年4月の保健所機構改革に伴い食中毒の処理は堺保健所食品衛生課が一括して行っている。*はサルモネラと重複感染のため人数再掲

年次	患者数	原因施設別					サルモネラ
		飲食店営業		家庭	その他	不明	
		仕出し業	飲食店				
平成12年	23	—	—	2	14	7	20
13年	139	7	128	—	—	4	31
14年	142	—	90	—	52	—	18
15年	243	66	76	—	101	—	32
16年	430	366	63	1	—	—	366

資料：健康福祉局健康部保健所食品衛生課

87 衛生検査状況

本表は衛生研究所において行なっている衛生検査の項目ごとの検査数を表章したものである。

年度	臨床部門				細胞診部門						
	尿・便	血液学的	生化学的	免疫学的	細胞診				クラミジア		
平成12年度	—	—	—	—	18,992				269		
13年度	—	—	—	—	16,974				—		
14年度	—	—	—	—	15,943				—		
15年度	—	—	—	—	12,597				—		
16年度	—	—	—	—	9,139				—		

年度	微生物グループ											
	一般検査	結核	腸内細菌	食品環境 収去	食中毒 収去	一般飲料 水細菌	H I V	肝炎 ウイルス	ノロウイルス 等	梅毒	衛生害虫 等	クラミジア
平成12年度	—	72	4,696	4,190	1,769	1,109	411	187	—	61	808	—
13年度	—	46	3,751	3,626	2,729	904	1,055	982	47	141	317	—
14年度	—	32	3,665	4,721	1,950	75	525	141	304	164	3,841	158
15年度	—	24	2,599	4,031	2,187	40	409	182	331	90	2,236	84
16年度	—	2	2,787	4,082	2,552	32	461	219	1,065	99	3,455	93

年度	理化グループ								
	食品の 添加物	食品の 規格	家庭 用品	医薬品	その他	飲料水	一般環境水	水質汚濁	住環境 (ホルムアルデヒド)
平成12年度	633	803	556	58	205	5,994	2,311	8,820	95
13年度	595	831	505	19	167	5,622	2,906	8,519	42
14年度	591	981	521	15	179	1,008	2,182	7,188	—
15年度	299	759	485	15	77	662	1,703	5,607	4
16年度	294	795	423	16	73	493	1,623	5,022	16

資料：健康福祉局健康部衛生研究所

病 因 物 質 別								年次
細 菌				ウイルス	動物性自然毒	不 明		
腸炎ビブリオ	カロピロバクター	ウエルシュ菌	病原大腸菌					
3	—	—	—	—	—	—	—	12
99	*8	—	2	—	—	—	7	13
—	—	—	2	122	—	—	—	14
—	9	167	35	—	—	—	—	15
6	34	23	—	—	—	1	—	16

88 火 葬 状 況

本表は堺市立斎場及び美原区域の共有火葬場4ヵ所を除く市内の共有火葬場11ヵ所における火葬状況を表章したもので、()内の数値は市内居住者の火葬件数で内数である。

年 度	堺 市 立 斎 場									共有火葬場	
	火葬炉数 (年度末)	火 葬 件 数								火葬炉数	火葬件数
		総 数	大 人		小 人 (満12歳未満)		死 産 児				
平成12年度	17	5,072	(4,301)	4,767	(4,090)	38	(29)	267	(182)	20	861
13年度	17	5,073	(4,360)	4,793	(4,152)	30	(26)	250	(182)	20	830
14年度	17	5,367	(4,500)	5,114	(4,309)	24	(17)	229	(174)	20	863
15年度	17	5,628	(4,718)	5,391	(4,536)	18	(10)	219	(172)	18	774
16年度	17	5,897	(4,983)	5,609	(4,761)	29	(24)	259	(198)	18	746

資料：健康福祉局健康部斎場

89 犬の登録、予防注射及び犬猫の収容状況

本表は狂犬病予防業務及び動物愛護業務の概況を表章したものである。犬の登録は生涯1回登録である。猫の業務は平成12年度から実施している。

年 度	犬								咬 傷 件 数	
	新規登録数	注射数	収容数	引取数	返還数	譲渡数	処分数	飼主不明犬	飼 い 犬	
平成12年度	2,797	18,474	315	196	53	20	437	7	20	
13年度	2,762	18,842	301	277	51	72	445	11	7	
14年度	2,600	19,217	306	211	52	86	388	9	24	
15年度	2,779	19,725	251	236	58	96	330	—	18	
16年度	3,128	20,847	219	198	58	79	277	5	10	

年 度	猫						処 分 数
	猫 引 取 数		負傷猫収容数	返還数	譲渡数		
	飼い猫	所有者不明猫					
平成12年度	856		70	—	—	926	
13年度	902		62	—	1	963	
14年度	278	637	47	1	4	957	
15年度	215	661	84	—	7	953	
16年度	224	709	61	—	13	981	

資料：健康福祉局健康部保健所動物指導センター

90 疾病別公害健康被害者認定状況

本表は公害健康被害の補償等に関する法律による認定患者数を表章したものである。

各年度末現在

年 度	総 数	慢 性 気 管 支 炎			気 管 支 ぜん 息			ぜん息性気管支炎			肺 気 し ゅ		
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
平成12年度	2,583	766	248	518	1,747	805	942	1	1	—	69	44	25
13年度	2,452	721	227	494	1,666	767	899	1	1	—	64	40	24
14年度	2,339	670	204	466	1,606	727	879	1	1	—	62	37	25
15年度	2,250	634	188	446	1,558	702	856	—	—	—	58	32	26
16年度	2,170	596	175	421	1,520	683	837	—	—	—	54	28	26
0～4歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5～9歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10～14歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15～17歳	1	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—
18～19歳	14	—	—	—	14	6	8	—	—	—	—	—	—
20～24歳	142	—	—	—	142	87	55	—	—	—	—	—	—
25～29歳	173	—	—	—	173	103	70	—	—	—	—	—	—
30～34歳	168	1	—	1	167	101	66	—	—	—	—	—	—
35～39歳	113	5	3	2	108	61	47	—	—	—	—	—	—
40～44歳	60	3	—	3	55	26	29	—	—	—	2	—	2
45～49歳	57	2	2	—	55	22	33	—	—	—	—	—	—
50～54歳	86	9	1	8	75	28	47	—	—	—	2	1	1
55～59歳	126	16	7	9	110	37	73	—	—	—	—	—	—
60～64歳	170	46	15	31	119	43	76	—	—	—	5	4	1
65歳以上	1,060	514	147	367	501	169	332	—	—	—	45	23	22

資料：健康福祉局健康部健康企画課

91 大気汚染

91-1、91-2の環境基準評価による適合基準

項目	環境基準評価による適合
二酸化硫黄	長期的評価による日平均値0.04ppmを超えた日数が0であること。
浮遊粒子状物質	長期的評価による日平均値0.10mg/m ³ を超えた日数が0であること。
二酸化窒素	日平均値98%値評価による日平均値0.06ppmを超えた日数が0であること。
オキシダント	1時間値が0.06ppmを超えた時間数が0であること。
一酸化炭素	日平均値が10ppmを超えた日数が0で、かつ、8時間値が20ppmを超えた回数が0であること。

91-1 一般環境局平均値

項目によって測定局の数が異なる。昼間とは6～20時までの時間帯をいう。

()内数値は、環境基準評価適合局数/測定局数である。なお「-」は、環境基準がない項目である。

項目	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
二酸化硫黄濃度 (ppm)	0.008 (6/6)	0.008 (6/6)	0.007 (6/6)	0.007 (6/6)	0.007 (6/6)
浮遊粒子状物質濃度 (mg/m ³)	0.039 (8/9)	0.035 (0/9)	0.032 (1/9)	0.031 (9/9)	0.028 (9/9)
一酸化窒素濃度 (ppm)	0.013 (-/9)	0.012 (-/9)	0.012 (-/9)	0.010 (-/9)	0.010 (-/9)
二酸化窒素濃度 (ppm)	0.025 (9/9)	0.024 (9/9)	0.023 (9/9)	0.024 (9/9)	0.023 (9/9)
全炭化水素濃度 (ppmC)	2.22 (-/4)	2.19 (-/4)	2.16 (-/4)	2.16 (-/4)	2.17 (-/4)
非メタン炭素水素濃度 (ppmC)	0.31 (-/4)	0.29 (-/4)	0.28 (-/4)	0.28 (-/4)	0.29 (-/4)
昼間の光化学オキシダント濃度 (ppm)	0.031 (0/9)	0.032 (0/9)	0.030 (0/9)	0.032 (0/9)	0.031 (0/9)

資料：環境局環境共生部環境共生課

91-2 自動車排出ガス局平均値

()内数値は、環境基準評価適合局数/測定局数である。なお「-」は、環境基準がない項目である。

項目	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
浮遊粒子状物質濃度 (mg/m ³)	0.047 (0/5)	0.041 (0/5)	0.039 (2/6)	0.037 (6/6)	0.035 (8/8)
一酸化窒素濃度 (ppm)	0.038 (-/7)	0.036 (-/7)	0.035 (-/7)	0.032 (-/7)	0.030 (-/8)
二酸化窒素濃度 (ppm)	0.034 (5/7)	0.033 (5/7)	0.031 (6/7)	0.031 (6/7)	0.030 (7/8)
全炭化水素濃度 (ppmC)	2.21 (-/1)	2.18 (-/1)	2.16 (-/1)	2.15 (-/1)	2.17 (-/1)
非メタン炭素水素濃度 (ppmC)	0.31 (-/1)	0.29 (-/1)	0.27 (-/1)	0.25 (-/1)	0.27 (-/1)
一酸化炭素濃度 (ppmC)	1.0 (3/3)	0.9 (3/3)	0.9 (3/3)	0.8 (3/3)	0.7 (2/2)

資料：環境局環境共生部環境共生課

92 光化学スモッグの発生並びに被害の訴え状況

本表は市内の光化学スモッグの発生状況等を表章したもので、()内は大阪府下における数値である。

年 度	発 令 回 数				予報延べ発令 時間(時間:分)	注意報延べ発令 時間(時間:分)	被害の訴え 人 数
	予報	注意報	警報	重大緊急警報			
平成12年度	21 (30)	18 (23)	— (—)	— (—)	86:30 (114:40)	58:20 (72:10)	29 (55)
13年度	24 (26)	11 (20)	— (—)	— (—)	82:10 (90:10)	38:10 (56:10)	— (2)
14年度	10 (15)	8 (11)	— (—)	— (—)	38:10 (54:10)	21:10 (33:10)	— (4)
15年度	16 (21)	8 (14)	— (—)	— (—)	58:10 (72:10)	25:10 (39:10)	— (—)
16年度	7 (17)	6 (10)	— (—)	— (—)	27:50 (53:10)	20:50 (29:10)	— (—)

資料：環境局環境共生部環境共生課

93 燃料使用量等の推移

概数である。

年 度	燃 料 使 用 量							
	重 油(10 ³ kl)			原 油 (10 ³ kl)	ナフサ (10 ³ kl)	軽油・灯油 (10 ³ kl)	L. P. G. (10 ³ トン)	13A (10 ⁶ Nm ³)
	A重油	B重油	C重油					
平成11年度	10.9	3.4	177.7	6.2	3.7	18.7	21.4	129.2
12年度	10.8	3.4	162.7	10.3	0.0	14.9	20.3	120.7
13年度	10.7	1.3	153.8	7.1	0.0	19.9	19.4	134.1
14年度	7.6	1.2	191.9	29.0	0.0	14.7	5.3	75.1
15年度	10.2	1.0	144.7	4.1	0.2	12.8	28.4	123.5

年 度	燃 料 使 用 量				燃料使用総量 (重油換算) (千kl)	硫黄酸化物 排出量 (トン/年SO ₂ 換算)	窒素酸化物 排出量 (トン/年NO ₂ 換算)
	木・紙等 (t/年×10 ³)	天然ガス (10 ⁶ Nm ³)	その他のガス (10 ⁶ Nm ³)	コークス (10 ³ トン)			
平成11年度	551.2	2,157.0	698.4	28.8	3,705.2	278	3,908
12年度	529.6	1,983.3	634.4	26.9	3,455.1	232	3,627
13年度	592.9	1,797.0	642.4	23.3	3,255.8	214	3,517
14年度	487.4	1,295.2	553.6	11.2	2,861.9	274	3,304
15年度	477.3	1,126.3	462.3	18.7	2,415.2	172	3,330

資料：環境局環境共生部環境指導課

94 環境水質測定結果

94-1 健康項目

NDとは定量限界未満である。

平成16年度

項 目	ホウシロ Cd	全シアン CN	鉛 Pb	六価クロム Cr+6	ヒ素 As	総水銀 T-Hg	PCB	ジクロロメタン	四塩化 炭 素	1・2- ジクロロエタン	1・1- ジクロロエチレン	シス-1・2- ジクロロエチレン	1・1・1- トリクロロエタン
	環 境 基 準 (mg/l)	0.01 以下	検出され ないこと	0.01 以下	0.05 以下	0.01 以下	0.0005 以下	検出され ないこと	0.02 以下	0.002 以下	0.004 以下	0.02 以下	0.04 以下
測 定 地 点 数	27	27	27	27	27	27	19	27	21	21	21	21	27
最 大 値	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.015	ND	ND	ND	ND	0.0008
不 適 合 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
項 目	1・1・2- トリクロロエタン	トリクロロ エチレン	テトラクロロ エチレン	1・3- ジクロロプロパン	パラム	シアン	オホペンタフル ベンゼン	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	ふっ素 F	ほう素 B	
	0.006 以下	0.03 以下	0.01 以下	0.002 以下	0.006 以下	0.003 以下	0.02 以下	0.01 以下	0.01 以下	10 以下	0.8 以下	1 以下	
測 定 地 点 数	21	27	27	21	21	21	21	21	21	27	27	27	
最 大 値	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.5	0.95	0.87	
不 適 合 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	

資料：環境局環境共生部環境共生課

94-2 生活環境項目

単位：mg/l

測定地点	環境基準河川類型	年度	水素イオン濃度	生物化学的酸素	浮遊物質	溶存酸素	大腸菌群数[E. Coli]
			[PH]	要求量 [BOD]	[SS]	[DO]	(MPN/100ml)
			最小～最大	平均	平均	平均	平均
大和川 (浅香新取水口)	C	平成12年度	7.6 ~ 7.8	6.3	17	8.7	1.8 × 10 ⁵
		13年度	7.5 ~ 7.9	5.7	19	8.5	1.5 × 10 ⁵
		14年度	7.7 ~ 8.3	4.9	12	9.4	3.8 × 10 ⁴
		15年度	7.6 ~ 7.9	4.6	11	9.2	2.9 × 10 ³
		16年度	7.6 ~ 8.2	4.0	11	9.4	1.4 × 10 ³
和田川 (小野々井橋)	C	平成12年度	7.2 ~ 8.9	7.7	19	8.8	
		13年度	7.3 ~ 9.4	8.2	14	9.9	
		14年度	7.1 ~ 8.9	11	16	9.2	
		15年度	7.2 ~ 9.2	8.6	16	9.6	
		16年度	6.6 ~ 8.8	7.1	12	9.3	
西除川 (大和川合流直前)	D	平成12年度	7.2 ~ 7.8	22	12	3.1	
		13年度	7.2 ~ 8.1	14	23	7.2	
		14年度	7.0 ~ 8.0	15	13	6.7	
		15年度	6.9 ~ 8.1	11	9	7.4	
		16年度	7.0 ~ 7.8	10	6	6.3	
大和川 (遠里小野橋)	D	平成12年度	7.7 ~ 8.1	4.5	15	9.2	5.4 × 10 ⁴
		13年度	7.5 ~ 8.0	5.4	18	8.4	11 × 10 ⁴
		14年度	7.7 ~ 8.0	6.4	11	9.0	3.6 × 10 ⁴
		15年度	7.6 ~ 7.9	5.4	10	8.7	2.2 × 10 ³
		16年度	7.6 ~ 8.1	4.5	11	9.2	1.3 × 10 ³
石津川 (石津川橋)	E	平成12年度	7.2 ~ 7.7	9.3	11	6.2	
		13年度	7.3 ~ 7.7	8.4	13	6.0	
		14年度	6.6 ~ 8.7	10	6	6.8	
		15年度	7.0 ~ 8.4	8.8	6	7.2	
		16年度	7.2 ~ 8.4	5.5	7	7.2	
石津川 (神石橋)	E	平成12年度	7.2 ~ 9.1	15	18	6.8	
		13年度	7.4 ~ 8.6	17	14	7.6	
		14年度	7.2 ~ 9.1	16	12	7.2	
		15年度	7.4 ~ 8.6	15	11	8.2	
		16年度	7.3 ~ 8.7	12	10	7.2	
石津川 (毛穴大橋)	E	平成12年度	7.3 ~ 7.6	13	17	6.6	
		13年度	7.4 ~ 7.7	16	11	7.4	
		14年度	7.0 ~ 7.8	14	12	7.9	
		15年度	7.3 ~ 7.8	21	13	7.9	
		16年度	6.6 ~ 7.8	10	13	5.3	
石津川 (新川橋)	E	平成12年度	7.3 ~ 9.1	5.9	9	7.8	
		13年度	7.5 ~ 8.7	4.6	11	11	
		14年度	7.4 ~ 8.9	5.8	6	9.5	
		15年度	7.6 ~ 8.6	5.4	4	10	
		16年度	6.7 ~ 8.6	7.3	6	8.3	
東除川 (下川原橋)	C	平成16年度	7.1 ~ 7.5	3.4	3	7.7	2.2 × 10 ⁴
東除川 (新大阪橋)	C	平成16年度	7.5 ~ 8.9	4.6	6	8.9	1.2 × 10 ⁵
西除川 (境橋)	D	平成16年度	7.4 ~ 9.0	4.6	7	9.8	1.1 × 10 ⁵
西除川 (西除橋)	D	平成16年度	7.3 ~ 8.9	7.1	16	8.5	1.5 × 10 ⁶

資料：環境局環境共生部環境共生課

95 環境騒音測定結果

本表は、大阪府の環境騒音モニタリング調査方法に基づき調査した道路に面しない地域12ヶ所（全体計画では36ヶ所）の調査結果を表章したものである。○は環境基準適合、●は環境基準不適合を表す。等価騒音レベルとは、騒音評価手法で、騒音データをエネルギー量で平均して、何デシベルの騒音に相当するかを求めたものである。なお、地域類型のAは専ら住居の用に供される地域、Bは主として住居の用に供される地域、Cは相当数の住居と併せて商業・工業の用に供される地域である。

単位：デシベル

測定場所	地域類型	測定結果 (等価騒音レベル /環境基準の適否)				測定場所	地域類型	測定結果 (等価騒音レベル /環境基準の適否)			
		昼間 (午前6時～ 午後10時)		夜間 (午後10時～ 翌日の午前6時)				昼間 (午前6時～ 午後10時)		夜間 (午後10時～ 翌日の午前6時)	
(平成15年度測定)						(平成16年度測定)					
上野芝町4丁	A	40	○	37	○	深井中町974	A	45	○	41	○
浜寺諏訪森町中1丁		46	○	41	○	深井阪537		48	○	43	○
庭代台3丁		42	○	37	○	白鷺町1丁		45	○	39	○
晴美台1丁		45	○	44	○	引野町2丁		44	○	37	○
榎塚台3丁		45	○	39	○	南野田163		45	○	39	○
赤坂台6丁		44	○	38	○	小福阪115	B	45	○	41	○
竹城台4丁		48	○	42	○	小福田784		43	○	37	○
草部29	B	43	○	39	○	上之430		46	○	44	○
鳳東町7丁	C	56	○	48	○	日置荘田中町332		44	○	42	○
浜寺石津町東1丁		44	○	42	○	草尾731		45	○	39	○
浜寺船尾町東1丁		54	○	50	○	大野芝100	C	49	○	44	○
原山台5丁		45	○	39	○	中茶屋245		45	○	37	○

資料：環境局環境共生部環境活動推進課

96 自動車交通騒音測定結果

本表は、市内の主要な幹線交通を担う道路に近接する空間15ヶ所で行った交通騒音の測定の結果を表章したものである。

1. 地域類型の近接とは、2車線以上の車線を有する場合は道路の敷地境界線から15メートル、2車線を越える車線を有する道路の場合は20メートルの区域を示す。
2. 交通量の*印は平面道路のみ。3. 環境基準の測定結果(上段)及び要請限度の測定結果(下段)は、等価騒音レベルで表し、その適否については○印が適合、●印が不適合を示す。但し要請限度は参考。

単位：デシベル

平成16年度

測定地点番号	道路名	測定場所	車線数	用途地域	地域類型	交通量(台/10分)		時間区分		環境基準 要請限度		適○否●
						昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	
1	府道大阪臨海線	浜寺諏訪森町西3丁	6	1種低層	近接	483	115	61	57	○	○	○
2	府道堺阪南線	浜寺諏訪森町西3丁	4	近商	近接	156	92	69	64	○	○	○
3	府道深井畑山宿院線	百舌鳥夕雲町	2	1種中高層	近接	97	37	64	59	○	○	○
4	阪和自動車道 府道堺泉北環状線	野々井65	4 4	無指定	近接	*133	*60	69	63	○	○	○
5	阪和自動車道 府道泉大津美原線	深井東町2661	6 4	近商	近接	*447	*176	69	64	○	○	○
6	府道堺狭山線	三原台4丁	4	1種低層	近接	343	152	60	54	○	○	○
7	国道26号線高架部 国道26号線側道部	新在家町東4丁	4 4	2種中高層	近接	*288	*78	67	60	○	○	○
8	府道我堂金岡線	新金岡町4丁	4	近商	近接	327	114	68	62	○	○	○
9	府道大堀堺線	今池町6丁	2	近商	近接	165	69	70	66	○	○	●
10	府道大阪和泉泉南線	鳳南町4丁	2	近商	近接	227	83	64	60	○	○	○
11	府道大阪中央環状線	新金岡町5丁	6	2種中高層	近接	901	420	73	70	●	●	○
12	阪神高速大阪堺線 市道砂道翁橋線	北庄町1丁	4 4	準工	近接	*144	*59	66	62	○	○	○
13	府道大阪高石線	神野町2丁	4	近商	近接	273	121	69	64	○	○	○
14	府道堺大和高田線	南田出井町3丁	2	近商	近接	251	94	69	66	○	○	●
15	府道堺かつらぎ線	御池台4丁	2	1種低層	近接	65	24	68	60	○	○	○

資料：環境局環境共生部環境活動推進課

97 産業廃棄物排出量及び処分状況

本表は製品出荷額等の指標を基に市内の産業廃棄物排出量等を推定したものである。なお単位未満で四捨五入をしたため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しない。

単位：100トン

平成12年度

廃棄物の種類	総数	再利用率			最終処分量
		再利用率	減量	化量	
燃え殻	164	—	—	162	2
汚泥	9,222	173	—	8,371	678
廃油	223	41	—	149	33
廃酸	856	0	—	851	5
アルカリ	60	11	—	49	0
プラスチック類	206	7	—	104	96
紙類	92	58	—	32	3
木くず	433	218	—	128	87
繊維くず	12	0	—	3	8
動物性残渣	85	—	—	85	0
ゴムくず	17	1	—	0	16
金属くず	1,815	1,732	—	44	38
ガラス・陶磁器	1,809	1,687	—	0	122
鉛	1,147	318	—	789	39
建設系混合廃材	3,235	1,120	—	1,339	776
ばいじん	186	8	—	68	111
動物のふん	605	13	—	579	14
動物の死体	314	258	—	55	—
感染性廃棄物	0	—	—	0	—
コンクリート固型化物	8	—	—	7	1
	55	—	—	3	52

資料：環境局環境共生部循環型社会推進室

98 公害苦情件数

本表は市民より訴えのあった公害苦情の件数を表章したものである。

年 度	総数	典 型 7 公 害							7公害以外	
		総数	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下		悪臭
平成12年度	476	461	170	44	—	133	14	—	100	15
13年度	471	449	177	43	1	140	11	—	77	22
14年度	441	410	155	31	—	125	15	—	84	31
15年度	438	428	159	43	—	150	7	—	69	10
16年度	349	330	107	32	—	117	7	—	67	19
農産物製造業	17	17	13	1	—	—	—	—	3	—
畜産物製造業	96	87	29	—	—	50	4	—	4	9
建築業	65	62	20	8	—	22	1	—	11	3
食品製造業	5	4	—	1	—	2	—	—	1	1
繊維業	3	3	—	—	—	2	—	—	1	—
木材業	7	7	6	—	—	1	—	—	—	—
化学工業	2	2	—	1	—	—	—	—	1	—
石油業	2	2	—	1	—	—	—	—	1	—
窯業	2	2	1	—	—	—	—	—	1	—
鉄鋼業	31	29	8	4	—	11	1	—	5	2
機械業	6	6	1	—	—	5	—	—	—	—
その他製造業	7	7	4	1	—	1	—	—	1	—
電気業	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—
水道業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
輸送業	2	2	1	—	—	1	—	—	—	—
再生資源処理業	66	60	14	4	—	35	—	—	7	6
卸売業	6	4	1	1	—	2	—	—	—	2
娯楽施設	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—
修理工場	2	2	—	—	—	2	—	—	—	—
その他サービス業	57	53	12	3	—	31	—	—	7	4
家庭生活	12	12	10	—	—	—	—	—	2	—
その他	8	8	1	1	—	2	2	—	2	—
不明	82	81	19	17	—	7	—	—	38	1

資料：環境局環境共生部環境指導課

99 ごみ排出量及び収集世帯数・人口

1. 世帯数及び人口は各年度末現在。
2. 一般家庭や企業からの回収分のみで資源ごみを含まない。
3. 美原区域については、南河内清掃施設組合にて別途処理しており、平成16年度は合併にかかわらず1年分を記載している。

年 度	排 出 量 (トン)	世 帯 数		人 口		
		収集世帯数	1日1世帯当たり排出量(g)	収 集 人 口	1日人口1人当たり排出量(g)	
平成12年度	340,453	315,399	2,957	798,383	1,168	
13年度	366,329	319,748	3,139	799,417	1,255	
14年度	349,023	323,088	2,960	798,928	1,197	
15年度	345,452	326,931	2,887	799,757	1,180	
16年度	美原区域以外	339,737	330,983	2,812	800,838	1,162
	美原区域	11,870	14,557	2,234	39,809	817
	合 計	351,607	345,540	2,788	840,647	1,146

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

100 清掃工場搬入量

1. 平成13年度から、特定家庭用機器廃棄物(廃家電4品目)について、粗大ごみとしての対象品目からは除外している。
2. 平成13年12月1日から粗大ごみ収集を有料化し、それによって平成14年度の粗大ごみの搬入実績が激減している。
3. 平成14年度の直接搬入ごみの公共系家庭系には11月22日から12月20日までの松原市の可燃ごみを含む。
4. 平成16年度の直接搬入ごみの公共系家庭系には日高町、出石町からの台風による災害ごみを含む。
5. 美原区域については
 - ・平成16年度は合併にかかわらず1年分を記載している。
 - ・すべて委託で収集している。
 - ・環境美化ごみは生活ごみ及び粗大ごみに含まれる。
 - ・事業系の直接搬入は認めていない。

単位：トン

年 度	総 量	収 集 ご み					直 接 搬 入 ご み			
		家 庭 系				環境美化 ご み	事業系	公共系 家庭系		
		生 活 ご み		粗 大 ご み						
		直 営	委 託	直 営	委 託	委 託	自己搬入	自己搬入		
平成12年度	335,497	35,233	197,335	3,842	12,220	3,422	65,760	17,685		
13年度	364,948	35,556	200,202	3,723	12,932	3,159	91,810	17,566		
14年度	347,616	35,136	199,352	840	3,201	3,140	89,995	15,952		
15年度	344,275	35,046	198,086	1,022	3,304	3,119	85,131	18,567		
16年度	美原区域以外	338,574	27,034	199,499	950	3,609	2,688	92,695	12,099	
	美原区域	11,870	-	10,075	-	1,588	...	-	207	
	合 計	350,444	27,034	209,574	950	5,197	2,688	92,695	12,306	
	平 均	美原区域以外	28,215	2,253	16,625	79	301	224	7,725	1,008
	平 均	美原区域	989	-	840	-	132	...	-	17
日 均	美原区域以外	928	74	547	3	10	7	254	33	
	美原区域	33	-	28	-	4	...	-	1	

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

101 埋立処分地搬入量

1. 清掃工場焼却灰には、大阪湾広域臨海環境整備センターへの搬入量を含む。
2. 浄化ステーション（旧化学処理場）については、平成14年度からシステム変更に伴い埋立処分地への汚泥の直接搬出が無くなった。
3. 美原区域内については、南河内清掃施設組合にて別途処理のため本表には含まれない。

単位：トン

年 度	総 量	環 境 美 化	清 掃 工 場 焼 却 灰	浄化ステーション	下 水 処 理 場	そ の 他
平成12年度	73,969	588	64,646	2,384	1,983	4,368
13年度	77,602	572	73,856	667	1,698	809
14年度	67,456	755	64,592	—	1,457	652
15年度	63,728	536	61,197	—	1,354	641
16年度	62,373	540	59,914	—	1,297	622

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

102 資源化状況

1. 平成13年度からこれまで埋立処分をしていた資源ごみ選別後の不燃残渣（びん）について再資源化を実施している。
2. 美原区域については
 - ・平成16年度は合併にかかわらず1年分を記載している。
 - ・ペットボトルを全区域で収集しており、古紙・古布・紙パックについては集団回収だけでなく行政回収も行っている。
 - ・美原区域の粗大ごみ処理施設鉄分回収量は集計していない。

単位：トン

年 度	資源ごみ収集（資源化量）					粗大ごみ 処理施設 鉄分回収	集 団 回 収						拠点回収 ペット ボトル	
	缶		びん	その他 鉄 類	計		新 聞	雑 誌	ダンボール	古 布	紙 パ ッ ク	計		
	アルミ	スチール												
平成12年度	274	1,962	2,915	61	5,212	604	22,828	6,850	2,929	1,246	126	33,979	267	
13年度	265	1,740	6,282	59	8,346	693	25,708	7,836	3,168	1,551	136	38,399	277	
14年度	204	1,570	5,879	51	7,704	420	26,562	7,353	3,192	1,419	128	38,654	300	
15年度	179	1,662	5,599	51	7,491	548	26,247	6,840	3,007	1,459	102	37,653	300	
16 年 度	美原区域以外	166	1,503	5,509	68	7,246	548	27,034	6,555	2,674	1,525	90	37,878	320
	美原区域	29	79	219	45	374	—	1,132	389	300	124	2	1,947	84
	合 計	195	1,582	5,728	113	7,620	548	28,166	6,944	2,974	1,649	92	39,825	404

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

103 環境美化作業状況

収集量は推計量である。美原区域については集計していないため本表には含まれない。

単位：トン

年 度	総 数		不 法 投 棄		町 会 清 掃		臨 時 処 理		そ の 他	
	件 数	収 集 量	件 数	収 集 量	件 数	収 集 量	件 数	収 集 量	件 数	収 集 量
平成12年度	4,649	13,177	692	2,428	2,649	5,954	1,106	2,981	202	1,814
13年度	4,656	12,674	645	2,186	2,933	6,223	829	2,156	249	2,109
14年度	4,687	12,519	571	1,972	3,124	6,741	640	1,881	352	1,925
15年度	4,654	13,161	574	1,847	3,053	7,407	574	1,799	453	2,108
16年度	4,682	13,713	596	2,154	2,194	6,163	517	1,755	1,375	3,641

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

104 し尿収集量、収集世帯数・人口等

美原区域については、平成16年度は合併にかかわらず1年分を記載している。

年 度	収 集 量 (kl)	収 集 世 帯 数	収 集 人 口	全市に対する収集 世帯数の割合 (%)
平成12年度	116,713	31,717	105,513	10.2
13年度	103,979	29,028	90,794	9.2
14年度	94,175	26,865	79,193	8.4
15年度	83,554	23,797	65,372	7.4
16 年 度	美原区域以外	74,000	21,888	6.7
	美原区域	9,708	2,021	13.9
	合 計	83,708	23,909	6.9

資料：環境局環境事業部環境事業管理課

105 処理場別し尿処理量

1. 浄化槽汚泥を含めた処理量である。
2. 化学処理場は平成16年4月1日に浄化ステーションに名称変更した。
3. 西除処理場は平成14年3月31日に廃止した。
4. 美原区域については、富美山環境事業組合にて別途処理しており、平成16年度は合併にかかわらず1年分を記載している。

単位：kl

年 度	総 量	美 原 区 域 以 外			美 原 区 域
		浄化ステーション	三宝下水処理場	西除処理場	富美山環境事業組合
平成12年度	173,390	84,412	66,526	22,452	—
13年度	155,452	78,133	58,480	18,839	—
14年度	142,413	73,050	53,417	15,946	—
15年度	142,734	79,033	48,787	—	14,914
16年度	127,906	63,883	48,700	—	15,323

資料：環境局環境事業部環境事業管理課